

¡Hola ! Paraguay

～パラグアイからこんにちは！～

2020.1 vol.7

サイレージ作り

こんにちは！フラム市の湯谷です。

今年の夏はパラグアイ の人も暑さでくたびれるほどの猛暑に見舞われています。何もしていなくても汗が湧き出てくる、そんな毎日です。さて、今年もサイレージ作りの季節がやってきました。

今年は JICA の隊員支援経費という制度を利用し、サイレージを調製するために使用するドラム缶を調達して頂きました。（写真1） そのお陰で、去年サイレージを作ることができなかった多くの農家においてサイレージを作ることができました！ 今年はトウモロコシサイレージ、カメルーンサイレージ、カメルーンとマンディオカ（キャッサバ）の茎を混ぜたサイレージをフラムでは作りました。ドラム缶だけでなく、身近にある配合飼料の袋などでも作りました。（写真2、3）

サイレージを作ることにより、どの農家でも深刻な問題であった冬の飼料不足を解消でき、冬でも乳生産量を維持させることができます。

来年からも毎年サイレージを作り続け、また隣近所の人たちにもサイレージ作りが広がればと思います！



写真1



写真2



写真3

クリスマス・お正月

12月25日といえば、クリスマス、そして1月1日はお正月。

パラグアイでは1月4日には3人の騎士の日、というものがあり、

子供たちがおもちゃなどのプレゼントをもらえます。



ここ、フラム市は特にヨーロッパ系の移民が多い街です。ポーランド、ウクライナ、ドイツ、ブラジル、日本、様々な移民が多く暮らしています。今の子供の世代となると割合はガクンと減ってしまっていますが、ウクライナ系の人たちの間ではウクライナ語、ポーランド系の人たちの間ではポーランド語が話されています。料理や文化（ダンスなど）もそれぞれの国のものが受け継がれています。

その中でもウクライナの人たちのクリスマスは、なんと1月6日なのです。そしてお正月は1月14日。

ウクライナの料理、歌でクリスマスやお正月をお祝いします。

パラグアイの文化だけでなく、他の国の文化も知ることができ、非常に興味深いです。

個人的に、パラグアイの料理よりもウクライナの料理の方が油や塩が少なく、野菜が多く使われているので好きです！

次号もお楽しみに！